

クラウドコンピューティングの概念で オーダーメイドのASPサービスを実現

ア

ナログ回線、デジタル回線、そして光ファイバー……。ブロードバンド化が進む現在、IT業界で一際注目が集まっているのが、インターネットを通じてシステムを提供するASPサービスだ。

「当社ではこのASPサービスをクラウドコンピューティングという概念として、オーダーメイドでシステム開発を実現する仕組みに活用しています」

こう話すのはソフトウェア開発会社、株式会社テクニカル・ユニオンの戸倉貴

史社長だ。

同社はマイコン（マイクロコンピュータ）というコンピュータの頭脳を担う集積回路の市場価値に着目し、マイコン搭載ソフトウェアの先駆けとして1977年というITの黎明期に設立。以来、制御系から物流系まで事業の裾野を広げてきた。

とりわけ、物流系開発では、大規模物流センターのコンサルティングから設計・開発、ハードウェアの販売まで行えるワンストップソリューションが可能だ。

こうした実績の高さから、取引先には食品卸やスーパー、各種メーカー、アパレルなどの大手、準大手が名を連ねている。

そんな同社が06年から開始したのがシステム開発のASPサービスだ。現在、

販売管理や生産管理、物流システムの分野で大手顧客企業10数社に導入している。

「従来のシステムは開発して販売する売り切りの形。この場合、下請け構造の色濃いソフトウェア業界では中間マージンがかさみ、購入費用が数千万円規模に膨れ上がるケースが少なくありませんでした」（戸倉社長）

一方、ASPサービスならこうしたシステムの質を落とさず、月額数万円程度で利用できるケースもあり、大幅なコスト削減に繋がる。また、ITインフラの整う昨今では、いつでもどこでもサービスの利用が可能で、特にクラウドコンピューティングを使用したサービスはブラウザさえあればOSなどのシステム環境にも左右されない。

「レンタルであるASPサービスは収益が分散するため、システム販売の利幅に頼る大手企業

は参入が難しい。商機はフットワークの軽い中小企業にあります」（戸倉社長）

営業事務の人件費を 半分以上に削減

現在、ASPサービスのほとんどがパッケージ製品の供給である中、同社が推進しているのはフルオーダーメイド開発だ。

例えば、営業所が全国に展開する、ある建設設備メーカーに導入されたのは、見積もりから納品までの一連の管理が他社にはないオリジナルの販売管理システム。業務効率化が進み、営業事務職の人件費を半分以上に削減した実績もある。

「お客様のニーズが100%ならそれに120%で応えること。そのモノづくりの姿勢がさらなる技術革新に繋がります」

こう、話す戸倉社長。同社の30余年培った技術力が次世代ASPサービスを牽引していく。

【会社データ】

本社 東京都台東区浅草橋
2-5-2 PIER-1ビル
☎ 03-3864-4631
設立 1977年5月
資本金 4000万円
社員数 32名
事業内容 ソフトウェア開発
<http://www.technicalunion.com>



戸倉 貴史 社長



同社ASPサービス事業図